

# 生産性向上モデル創出支援事業

※ 本チラシは予告です。内容変更の可能性がありますので、必ず正式募集案内をご確認ください。

人口減少に伴う人手不足・国内市場の縮小が進むとともに、原材料価格の高騰や賃金の引上げへの対応も求められる中、AI・IoT・ロボットなどのテクノロジーの導入により、生産性・付加価値の向上を実現するモデルとなる、京都府内の中小企業の取組を支援します。

【募集期間】令和6年**3月25**日(月)～**5月17**日(金) ※予定

【補助対象期間】交付決定日※～令和6年**11月30**日(土)

※ 事前着手が認められた場合、3月25日から可

## 対象事業者

京都府内に本補助事業に係る製品開発、生産、営業等の事業活動を遂行する拠点を有し、かつAI・IoT・ロボットなどの導入による生産性・付加価値の向上に取り組む中小企業者

## 対象事業

AI・IoT・ロボットなどの導入により生産性・付加価値の向上を図る取組

## 補助内容

【補助率】 **15%**以内  
【補助額】 **100**万円以上  
**1,500**万円以下

## 対象経費

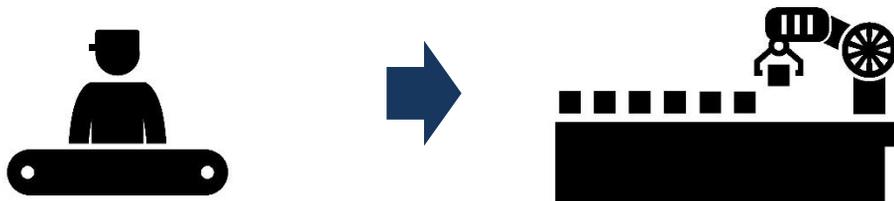
財産購入費等  
備品購入費等

※この補助金は、令和5年度京都府議会2月定例会の補正予算案として計上している事業であり、実際の事業実施には、当該予算案の可決・成立が前提となります。

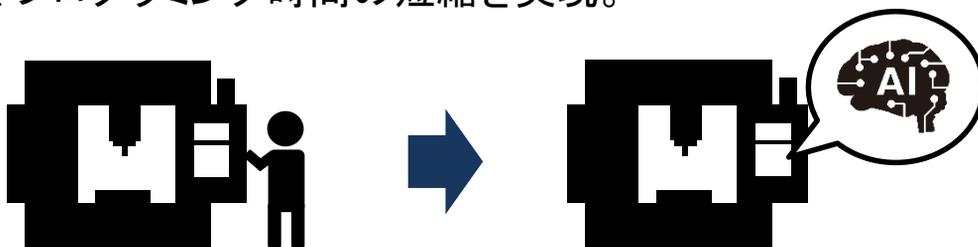
## 生産性向上モデル創出支援事業

## 想定事例

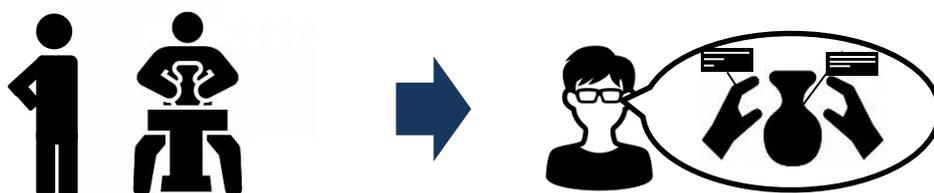
- 食品製造工程の一部に製造ロボットを導入し、人員配置の最適化と衛生環境の改善による賞味期限の延長を実現。



- 加工プログラムを自動生成するAIを搭載した工作機械を導入することで、プログラミング時間の短縮を実現。



- 陶磁器の製造において、視線追跡機能付きのARグラスを導入し、熟練工の目線のデータ化を行い、効率的な技術継承を達成。



※上記はあくまでも例示であり、様々な取組をお待ちしております。

## お問い合わせ先

京都府商工労働観光部ものづくり振興課(電話:075-414-4852)  
〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

(再掲)

この補助金は、令和5年度京都府議会2月定例会の補正予算案として計上している事業であり、実際の事業実施には、当該予算案の可決・成立が前提となります。